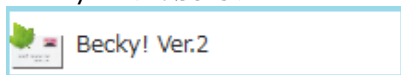
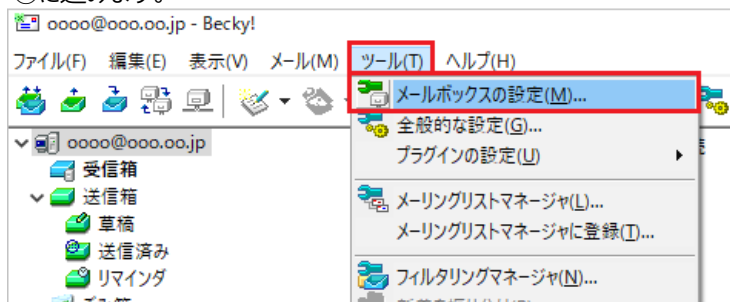


注) Becky! のバージョンが古い場合は、SSL通信が利用できない場合がございます。
最新のバージョンにアップデートをしてご利用ください。

- ① Becky! を起動してください。



- * 「メールアカウントの追加画面」画面しない場合
メニューバーの「ツール」→ 「メールボックスの設定」をクリックしてください。
④に進みます。



- ② メールアカウントの追加画面が表示します。

メールアカウントの追加

メールボックスの通称(X):

名前(N): メールの差出人に設定される名前です

メールアドレス(A): メールアドレスを入力してください【必須】

受信プロトコル(P):

「受信プロトコル」は、通常は「POP3」です。
プロバイダによってはサーバー上にメールを置くIMAP4をサポートしている場合があります。

- メールボックスの名称：任意のお名前
- お名前：お名前を入力します
- メールアドレス：メールアドレスを入力します
- 受信プロトコル：POP3

※IMAPをご利用の場合は、IMAP4rve1を選択してください。

- 入力後、「OK」をクリックしてください

- ③ 下記の画面が表示します「OK」をクリックしてください。

Message from Becky!

ポート番号をSSL/TLS標準の 993 に変更しますか？

変更しない場合は STARTTLS を使用します。

通常、POP3/IMAP4サーバーでは「はい」、
SMTPサーバーでは「いいえ」を選んでください。

- ④ 設定画面が表示します。「基本設定」のタブをクリックしてください。

- 巡回対象：定期メールチェックを希望の場合は、チェックしてください
- 個人情報
 - ・メールボックス名：任意のお名前
 - ・お名前：お名前を入力します
 - ・メールアドレス：メールアドレスを入力します
- サーバー情報
 - ・受信プロトコル：POP3 ※IMAPをご利用の場合は、IMAP4rve1
 - ・POP3サーバー：pop3.infonia.net POPサーバー名を入力してください。
 - ・SMTPサーバー：post.infonia.net SMTPサーバー名を入力してください。
 - ・OP25B：チェックする
 - ・POP3S：チェックする
 - ・SMTPS：チェックする
 - ・ユーザーID：POPユーザー名を入力してください
例)btm××××
 - ・パスワード：POPパスワードを入力してください
 - ・認証方式：標準にチェックする

※受信メールをサーバーに残す：お客様のご利用方法に合わせて設定してください。

- 各項目入力後「詳細」のタブをクリックしてください

⑤ 「詳細」タブをクリックします。

[oooo@ooo.oo.jp]の設定

メールボックス名(X): oooo@ooo.oo.jp ☒ 巡回対象(I)

基本設定 接続 メール作成 受信 **詳細**

サーバーのポート番号

SMTP: 465 (標準: 25)

POP3: 995 (標準: 110)

IMAP4: 993 (標準: 143)

SMTP認証 ☒ SMTP認証 ☐ OAuth2を使用

☒ CRAM-MD5 ☒ LOGIN ☐ PLAIN

ユーザーID(U): SMTP認証ユーザー(アカウント)名

パスワード(O): SMTP認証パスワード

※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

☐ POP before SMTPを使用

認証後 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A)

☒ ESMTPを使用(W) (SMTP認証には必須)

SSL/TLS関連

受信用(C): デフォルト

送信用(I): デフォルト

☐ 証明書を検証しない(S)

☒ クライアント証明書を使用(F) ...

IMAP関連

IMAPフォルダ:

☐ 接続時にフォルダの未読数を更新(V)

☒ ごみ箱をサーバー上に置く(T) ごみ箱のフォルダ名: Trash

☒ 草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のフォルダ名: Drafts

☒ 送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのフォルダ名: Sent

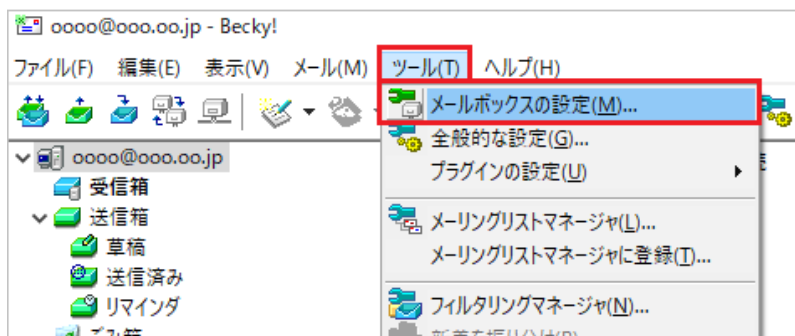
☐ 「タスク」をサーバー上に置く(K) ☐ 拡張ネームスペースを表示(H) ☐ ↑ 自動取得(Z)

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

- サーバーのポート番号
 - ・SMTP : 465
 - ・POP3 : 995
 - ・IMAP4 : 993 ※IMAPの場合
- SSL/TSL関連
 - ・受信用:デフォルト
 - ・送信用:デフォルト
 - ・クライアント証明書を使用 : チェックする
- SMTP認証 チェックする
 - ・CRAM-MD5 : チェックする ・LOGIN : チェックする
 - ・ユーザーID : SMTP認証ユーザー(アカウント)名を入力してください
例) btm0000@be.to POPユーザー名@be.to
 - ・パスワード : SMTP AUTHパスワードを入力してください *POPパスワードと同じです。
- ESMTPを使用 : チェックする
- 入力後、「OK」をクリックしてください

- ① メニュー バーの「ツール」→「メールボックスの設定」をクリックしてください。



- ② 設定画面が表示します。「基本設定」のタブをクリックしてください。

- 個人情報
 - ・メールボックス名：任意のお名前
 - ・お名前：お名前を入力します
 - ・メールアドレス：メールアドレスを入力します
- サーバー情報
 - ・受信プロトコル：POP3 ※IMAPをご利用の場合は、IMAP4rev1
 - ・POP3サーバー：pop3.infonia.net POPサーバー名を入力してください。
 - ・SMTPサーバー：post.infonia.net SMTPサーバー名を入力してください。
 - ・OP25B：チェックする
 - ・POP3S：チェックする
 - ・SMTPS：チェックする
 - ・ユーザーID：POPユーザー名を入力してください 例)btm××××
 - ・パスワード：POPパスワードを入力してください
 - ・認証方式：標準にチェックする

※受信メールをサーバーに残す：お客様のご利用方法に合わせて設定してください。

- 各項目入力後「詳細」のタブをクリックしてください

③ 「詳細」タブをクリックします。

[0000@000.00.jp]の設定

メールボックス名(X): 0000@000.00.jp ☒ 巡回対象(I)

基本設定 接続 メール作成 受信 **詳細**

サーバーのポート番号

SMTP: 465 (標準: 25)

POP3: 995 (標準: 110)

IMAP4: 993 (標準: 143)

SSL/TLS関連

受信用(C): デフォルト

送信用(I): デフォルト

☐ 証明書を検証しない(S)

☒ クライアント証明書を使用(F) ...

IMAP関連

IMAPフォルダ: ☐ 接続時にフォルダの未読数を更新(V)

☒ ごみ箱をサーバー上に置く(T) ごみ箱のフォルダ名: Trash

☒ 草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のフォルダ名: Drafts

☒ 送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのフォルダ名: Sent

☐ 「タスク」をサーバー上に置く(K) ☐ 拡張ネームスペースを表示(H) ☐ ↑ 自動取得(Z)

☒ SMTP認証 ☐ OAuth2を使用

☒ CRAM-MD5 ☒ LOGIN ☐ PLAIN

ユーザーID(U): SMTP認証ユーザー(アカウント)名

パスワード(O): SMTP認証パスワード

※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

☐ POP before SMTPを使用

認証後 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A)

☒ ESMTPを使用(W) (SMTP認証には必須)

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

- サーバーのポート番号
 - ・SMTP : 465
 - ・POP3 : 995
 - ・IMAP4 : 993 ※IMAPの場合
- SSL/TLS関連
 - ・受信用:デフォルト
 - ・送信用:デフォルト
 - ・クライアント証明書を使用 : チェックする
- SMTP認証 チェックする
 - ・CRAM-MD5 : チェックする
 - ・LOGIN : チェックする
 - ・ユーザーID : SMTP認証ユーザー(アカウント)名を入力してください
例) btm0000@be.to POPユーザー名@be.to
 - ・パスワード : SMTP AUTHパスワードを入力してください *POPパスワードと同じです。
- ESMTPを使用 : チェックする
- 入力後、「OK」をクリックしてください